

ナンバリング	B④08	科目名	あそび実践演習（音楽）		
担当形態	単独	担当教員	大澤 ちづる		
ディプロマポリシーとの関連性	①，②，④				
テキスト	適宜資料を配布する				
開講時期	後期	単位数・ 授業形態	1 単位・演習		
到達目標	①保育における音環境について考察し、豊かな「音環境」を説明できる。 ②いろいろな楽器に触れ、それらの基礎的な知識、簡単な技術が身につく。 ③楽器や素材から、「音あそび」への展開を考えることができる。				
授業の概要	・実習などを振り返りながら、それぞれが知っている保育の「音環境」について話し合い、子どもにとってどんな影響があるのか？豊かな「音環境」とは？を考えていく。 いろいろな楽器の特性や音楽づくりの基礎的知識を知り、自ら音遊びを経験することで、保育における音楽的活動の展開の仕方を学ぶ。				
授業計画	第 1 回 オリエンテーション：保育における音環境について考える 第 2 回 いろいろな楽器を知る 第 3 回 音・楽器遊び① 第 4 回 音・楽器遊び② 第 5 回 合奏① 第 6 回 合奏② 第 7 回 合奏③ 第 8 回 合奏④ 学内コンサートに出演する				
準備学習と必要時間	授業で取り上げたテーマについて調べたり、実技的な課題に対して自己練習を行ったりすること。（必要時間 60 分）				
評価方法	・授業での取り組み（実技、発言、発表）70％ ・小レポート 30％				
参考文献	・「あそんで楽器」手づくり保育シリーズ フレーベル館 繁下和雄 ・「授業がもっと楽しくなる音楽づくりのヒント 作曲なんてへっちゃらだー！」音楽之友社 野村誠				
特記事項	・手作り楽器や教材の材料の準備は各自で行うこととする。				
課題へのフィードバック方法	・実技の取り組みや発表については、適宜口頭でコメントをしていく。				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状		
	その他		保育士資格	選択	保育の内容・方法に関する科目

実務経験のある教員 等による授業内容	
-----------------------	--